

補助金等支出明細書

(様式)

1. 補助金等の名称	平成18年度 科学研究費補助金 研究成果公開促進費 研究成果発表(B)		
2. 課題名	新原子・反原子の創造		
3. 事業の目的及び内容			
(1) 目的	わが国において青少年の理科離れが問題となって久しいが、その一因として最先端の科学についての情報公開が不十分である、ということがあげられている。また、各種の国際調査でも、我が国の青少年および成人の科学リテラシーの低さが問題となっている。このような状況に鑑み、日本物理学会では、最先端の科学の成果を市民に解りやすく紹介する試みの一環として、毎年、公開講座を企画してきた。本公開講座の特徴は、最先端の研究に携わる著名な研究者自身が、高校生以上の一般市民を対象とした講演を行うことである。2006年度は、新聞報道などで市民の関心を集めている「新元素の発見」および「反水素の生成」を中心としたテーマを企画した。この分野では、文字通り世界をリードする研究成果が、わが国から誕生している。それらの研究を牽引してきた研究者らによって、元素の起源から説き起こし、最先端の研究までを極力分かりやすく公開講座として知らしめることは、まさに時宜に合った、日本物理学会が行うにふさわしい研究成果公開事業であると信ずる。		
(2) 具体的内容	以下の講演者に講演していただいた。講演の後に活発な質疑応が行われた。 須藤 靖(東大理):「元素の起源と宇宙の歴史」 森田浩介(理研):「新発見の113番元素」 山崎泰規(東大総合・理研):「反水素の生成と反物質の世界」		
4. 交付先公益法人の名称	社団法人日本物理学会		
5. 交付実績額			1,140 千円(A)
6. 補助金等における管理費			
(1) 人件費			0 千円
(2) 一般管理費			0 千円
(3) その他の管理費			
	内 容	金 額	
		千円	
	合 計	0 千円	
	合 計	0 千円	
7. 外部への支出			
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出			
	支出内容	支出先	金 額
			千円
	合 計		0 千円(B)
(2) (1) 以外の支出			
	支出内容	支出先	金 額
	会場借料	東工大他	39 千円
	消耗品費	新田他	152 千円
	謝金	講師他	116 千円
	その他	小宮山印刷他	833 千円
			千円
			千円
			千円
	合 計		1,140 千円
8. その他			

内 容	金 額
	千円
合 計	0 千円
9. 再補助・再委託等の割合	0 %(B/A)